

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|-----------|---|---|
| 商 品 分 類 | 追加型投信／海外／株式 | |
| 信 託 期 間 | 2005年10月27日から、原則として無期限です。 | |
| 運 用 方 針 | 投資信託証券への投資を通じて、実質的に日本を除くアジア・オセアニア地域の株式に投資し、安定的な収益の確保と中長期的な投資信託財産の成長を目指して運用を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 | |
| 主 要 投 資 対 | 当 フ ア ン ド | 当ファンドは、以下の投資信託証券に投資します。 ○イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用） ○日本マネー・マザーファンド |
| | イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用） | イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として日本を除くアジア・オセアニア地域の株式を主要投資対象とします。 |
| | 日本マネー・マザーファンド | わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。 |
| 主な投資制限 | 当 フ ア ン ド | 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。株式および外貨建資産への直接投資は行いません。 |
| | イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用） | 外貨建資産および株式への実質投資割合には制限を設けません。 |
| | 日本マネー・マザーファンド | 株式および外貨建資産への投資は行いません。 |
| 分 配 方 針 | <p>毎月10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。</p> <p>分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた配当等収益には、日本マネー・マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。</p> <p>収益分配は、主として配当等収益等から行います。</p> <p>3月と9月の決算時の分配方針は、決算日に売買益（評価益を含みます。）等が存在するときは、配当等収益に売買益（評価益を含みます。）等を加えた額を分配対象収益として分配を行います。</p> <p>分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。</p> <p>分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。</p> | |

運用報告書(全体版)

アジア・オセアニア好配成長株 オープン（毎月分配型）

第234期（決算日 2025年5月12日） 第237期（決算日 2025年8月12日）

第235期（決算日 2025年6月10日） 第238期（決算日 2025年9月10日）

第236期（決算日 2025年7月10日） 第239期（決算日 2025年10月10日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「アジア・オセアニア好配成長株オープン（毎月分配型）」は、2025年10月10日に第239期決算を迎えたので、過去6ヶ月間（第234期～第239期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

SBI岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

ホームページ <https://www.sbiokasan-am.co.jp>

■口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせお取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

03-3516-1300 (受付時間：営業日の9:00～17:00)

○最近30期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 (分配額) | 基準価額 | | | | 債券組入比率 | 投資信託券組入比率 | 純資産額 |
|-------------------|---------------|------|--------|--------|----------|----------|-----------|----------------|
| | | 税分 | 込配み金 | 期騰落 | 中率 | | | |
| 210期(2023年5月10日) | 円 1,412 | | 円 5 | | % 0.6 | % 0.2 | % 98.5 | 百万円 101,281 |
| 211期(2023年6月12日) | 1,474 | | 5 | | 4.7 | 0.2 | 98.9 | 103,337 |
| 212期(2023年7月10日) | 1,466 | | 5 | △ 0.2 | | 0.2 | 97.8 | 100,125 |
| 213期(2023年8月10日) | 1,514 | | 5 | | 3.6 | 0.1 | 98.1 | 101,646 |
| 214期(2023年9月11日) | 1,493 | | 5 | △ 1.1 | | 0.2 | 98.6 | 98,471 |
| 215期(2023年10月10日) | 1,466 | | 5 | △ 1.5 | | 0.2 | 98.0 | 95,427 |
| 216期(2023年11月10日) | 1,493 | | 5 | | 2.2 | 0.2 | 98.4 | 95,608 |
| 217期(2023年12月11日) | 1,455 | | 5 | △ 2.2 | | 0.2 | 98.4 | 90,791 |
| 218期(2024年1月10日) | 1,475 | | 5 | | 1.7 | 0.2 | 97.8 | 89,830 |
| 219期(2024年2月13日) | 1,526 | | 5 | | 3.8 | 0.1 | 98.2 | 90,462 |
| 220期(2024年3月11日) | 1,575 | | 5 | | 3.5 | 0.1 | 97.7 | 90,986 |
| 221期(2024年4月10日) | 1,636 | | 5 | | 4.2 | 0.2 | 98.3 | 92,523 |
| 222期(2024年5月10日) | 1,681 | | 5 | | 3.1 | 0.1 | 98.1 | 93,337 |
| 223期(2024年6月10日) | 1,734 | | 5 | | 3.5 | 0.1 | 97.7 | 94,517 |
| 224期(2024年7月10日) | 1,864 | | 5 | | 7.8 | 0.1 | 97.8 | 99,893 |
| 225期(2024年8月13日) | 1,639 | | 5 | △ 11.8 | | 0.2 | 97.6 | 86,441 |
| 226期(2024年9月10日) | 1,612 | | 5 | △ 1.3 | | 0.2 | 97.4 | 84,339 |
| 227期(2024年10月10日) | 1,789 | | 5 | | 11.3 | 0.1 | 98.8 | 92,190 |
| 228期(2024年11月11日) | 1,797 | | 5 | | 0.7 | 0.1 | 98.2 | 90,940 |
| 229期(2024年12月10日) | 1,740 | | 5 | △ 2.9 | | 0.2 | 98.4 | 86,431 |
| 230期(2025年1月10日) | 1,738 | | 5 | | 0.2 | 0.2 | 97.7 | 84,572 |
| 231期(2025年2月10日) | 1,711 | | 5 | △ 1.3 | | 0.2 | 98.1 | 82,202 |
| 232期(2025年3月10日) | 1,710 | | 5 | | 0.2 | 0.2 | 97.8 | 81,135 |
| 233期(2025年4月10日) | 1,503 | | 5 | △ 11.8 | | 0.2 | 97.0 | 70,451 |
| 234期(2025年5月12日) | 1,692 | | 5 | | 12.9 | 0.2 | 98.0 | 78,756 |
| 235期(2025年6月10日) | 1,768 | | 5 | | 4.8 | 0.2 | 97.6 | 81,480 |
| 236期(2025年7月10日) | 1,809 | | 5 | | 2.6 | 0.2 | 97.6 | 81,979 |
| 237期(2025年8月12日) | 1,866 | | 5 | | 3.4 | 0.2 | 97.9 | 83,066 |
| 238期(2025年9月10日) | 1,892 | | 5 | | 1.7 | 0.2 | 97.9 | 83,023 |
| 239期(2025年10月10日) | 2,087 | | 5 | | 10.6 | 0.1 | 98.0 | 90,276 |

(注) 基準価額および分配金（税引前）は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金（税引前）込み。

(注) 当ファンドは「イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用）」への投資を通じて日本を除くアジア・オセアニア地域の株式に投資しておりますが、①特定の国・地域について基本となる特定の投資比率を定めていないこと、②配当利回り重視の銘柄選定を行っているため、時期により国・地域別の投資比率が大きく変動することなどの理由から、ベンチマーク、参考指標等を設けておりません。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

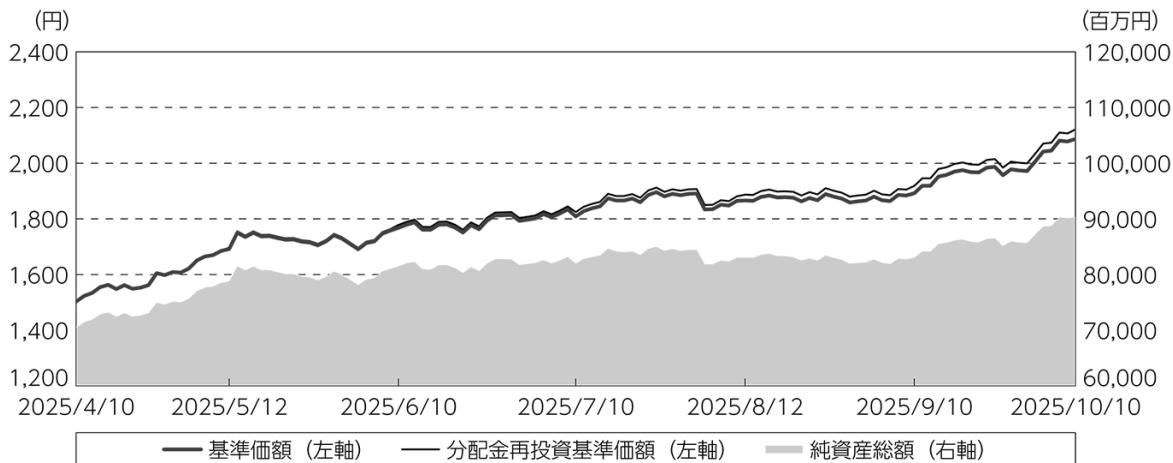
| 決 算 期 | 年 月 日 | 基 準 価 額 | | 債組入比率 | 券率 | 投 資 信 託券組入比率 |
|-------|-----------------------|------------|--------|-------|----------|--------------|
| | | 騰 | 落 | | | |
| 第234期 | (期 首) 2025年 4月 10日 | 円 1,503 | % — | | % 0.2 | % 97.0 |
| | 4月末 | 1,607 | 6.9 | | 0.2 | 97.7 |
| | (期 末) 2025年 5月 12日 | 1,697 | 12.9 | | 0.2 | 98.0 |
| | | | | | | |
| 第235期 | (期 首) 2025年 5月 12日 | 1,692 | — | | 0.2 | 98.0 |
| | 5月末 | 1,729 | 2.2 | | 0.2 | 97.3 |
| | (期 末) 2025年 6月 10日 | 1,773 | 4.8 | | 0.2 | 97.6 |
| | | | | | | |
| 第236期 | (期 首) 2025年 6月 10日 | 1,768 | — | | 0.2 | 97.6 |
| | 6月末 | 1,814 | 2.6 | | 0.2 | 98.8 |
| | (期 末) 2025年 7月 10日 | 1,814 | 2.6 | | 0.2 | 97.6 |
| | | | | | | |
| 第237期 | (期 首) 2025年 7月 10日 | 1,809 | — | | 0.2 | 97.6 |
| | 7月末 | 1,890 | 4.5 | | 0.2 | 97.4 |
| | (期 末) 2025年 8月 12日 | 1,871 | 3.4 | | 0.2 | 97.9 |
| | | | | | | |
| 第238期 | (期 首) 2025年 8月 12日 | 1,866 | — | | 0.2 | 97.9 |
| | 8月末 | 1,859 | △ 0.4 | | 0.2 | 97.4 |
| | (期 末) 2025年 9月 10日 | 1,897 | 1.7 | | 0.2 | 97.9 |
| | | | | | | |
| 第239期 | (期 首) 2025年 9月 10日 | 1,892 | — | | 0.2 | 97.9 |
| | 9月末 | 1,978 | 4.5 | | 0.2 | 97.3 |
| | (期 末) 2025年10月 10日 | 2,092 | 10.6 | | 0.1 | 98.0 |
| | | | | | | |

(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金（税引前）込み、騰落率は期首比。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2025年4月11日～2025年10月10日)



第234期首：1,503円

第239期末：2,087円 (既払分配金(税引前)：30円)

騰落率：41.1% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2025年4月10日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドは「イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド(適格機関投資家専用)」への投資を通じて日本を除くアジア・オセアニア地域の株式に投資しておりますが、①特定の国・地域について基本となる特定の投資比率を定めていないこと、②配当利回り重視の銘柄選定を行っているため、時期により国・地域別の投資比率が大きく変動することなどの理由から、ベンチマーク、参考指標等を設けておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド(適格機関投資家専用)」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- 台湾の台湾セミコンダクター(TSMC)や香港のテンセント・ホールディングス、韓国のSKハイニックスなどの株価上昇が主なプラス要因となりました。
- 多くのアジア・オセアニア地域の通貨が円に対して上昇したことが主なプラス要因となりました。

(主なマイナス要因)

- 香港の中国蒙牛乳業や美团、インドのファイブスター・ビジネスファイナンスなどの株価下落が主なマイナス要因となりました。

投資環境

(2025年4月11日～2025年10月10日)

アジア・オセアニア地域の株式市場は、作成期初に米国の相互関税の適用延期や、米国が中国との交渉意欲を示したことにより、中国政府が関税交渉に関して米国と接触することに前向きなコメントをしたことから、市場の安心感につながり株価は上昇しました。その後も米中関税交渉の進展期待や、多くのアジア諸国と米国との関税交渉の進展・合意に関する報道が市場の不透明感を払拭しました。さらに、米国政府が米大手半導体メーカーによる中国向けA I半導体の輸出について、一部ライセンスの承認を進める方針を示したことなどが好感され株価は上昇しました。2025年9月には米国の利下げが市場心理を支えたことや、A I需要の高まりを背景とした関連銘柄の上昇などがけん引しました。

為替市場では、2025年4月に米トランプ政権による相互関税発表を受けて、米国の景気後退入り懸念や米利下げ期待から米ドル安が進み、多くの通貨は米ドルに対して上昇しました。円は4月に大きく円高方向に動きましたが、その後は日銀の利上げ期待の後退などから徐々に円安が進み、さらに自民党総裁選結果を受けた円売りも見られ、当座成期は多くのアジア・オセアニア通貨が対円で上昇しました。

国内短期金融市場では、2025年4月に米トランプ政権の相互関税が発動されたことなどから、1年国債利回りは急低下して始まりました。しかし、7月の参院選で与党が過半数を割り込んだことや、日米関税交渉が合意に至ったことから1年国債利回りは低下幅を縮小しました。その後、海外債券利回りの低下が波及し1年国債利回りが低下する場面も見られたものの、日銀の利上げが意識されたことや実質国内総生産が市場予想を上回ったことなどを受け、1年国債利回りは上昇する展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2025年4月11日～2025年10月10日)

<アジア・オセアニア好配成長株オープン（毎月分配型）>

「イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用）」、「日本マネー・マザーファンド」を主要投資対象とし、「イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用）」を高位に組み入れて運用を行いました。

○イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用）

イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として日本を除くアジア・オセアニア地域の株式に投資を行いました。

マザーファンドの運用につきましては、主として日本を除くアジア・オセアニア地域の株式に投資を行い、安定的な配当収入の確保および中長期的な値上がり益の獲得を目指しました。当座成期の投資行動では、バリュエーションが魅力的な水準にあり値上がりが期待できる銘柄の中から、配当利回りが相対的に高い銘柄や今後の増配が期待できる銘柄などに注目し、市場を上回る平均配当利回りの水準を維持しました。組入比率については、国・地域別では、台湾などを引き上げる一方、中国や香港などを引き下げました。セクター別では、情報技術や資本財・サービスなどを引き上げる一方、金融などを引き下げました。

○日本マネー・マザーファンド

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とした運用を行いました。当座成期間中は、国債および政府保証債を組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2025年4月11日～2025年10月10日)

当ファンドはベンチマークおよび参考指標がないため、本項目は記載しておりません。

分配金

(2025年4月11日～2025年10月10日)

当作成期の分配金につきましては、分配方針に則り、分配可能額、基準価額水準等を勘案して、以下のとおりといたします。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

| 項目 | 第234期 | 第235期 | 第236期 | 第237期 | 第238期 | 第239期 |
|--------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|
| | 2025年4月11日～ 2025年5月12日 | 2025年5月13日～ 2025年6月10日 | 2025年6月11日～ 2025年7月10日 | 2025年7月11日～ 2025年8月12日 | 2025年8月13日～ 2025年9月10日 | 2025年9月11日～ 2025年10月10日 |
| 当期分配金 (対基準価額比率) | 5 0.295% | 5 0.282% | 5 0.276% | 5 0.267% | 5 0.264% | 5 0.239% |
| 当期の収益 | 5 | 5 | 5 | 2 | 4 | 2 |
| 当期の収益以外 | — | — | — | 2 | 0 | 2 |
| 翌期繰越分配対象額 | 677 | 678 | 685 | 682 | 682 | 836 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

（投資環境の見通し）

アジア・オセアニア地域の株式市場は、米国の関税政策による実体経済への影響が明らかになるにつれ、米国を中心とした金融政策の動向に対する不透明感もボラティリティ上昇につながるとみています。このような環境下では、企業の配当利回り、特に継続的な配当支払いを支えるキャッシュフロー（事業収益）に着目することが重要です。また、当ファンドのように配当に着目したポートフォリオは景気減速に対してリスク・リターン特性の安定をもたらすと考えています。アジア・オセアニア地域にはこの条件を満たし健全な財務体質を持つ企業が多く存在していますが、欧米企業に比べてバリュエーションが相対的に割安な水準にあることを、市場は十分に評価できていないと思われます。中国については、ハイテク産業の成長支援や消費財の買い替え促進、サービス消費の喚起などの内需拡大に加え、国内住宅市場の下落に歯止めをかけるための住宅地の新規供給規制や住宅在庫の買い上げなどが経済成長の鈍化を抑制する効果があるとみています。また、インドやインドネシアなどの堅調な内需にけん引され、アジア経済は力強さを取り戻すと考えています。

国内短期金融市场は、日銀による追加利上げ観測が残ることから、1年国債利回りには上昇圧力が掛かる展開を想定しています。

＜アジア・オセアニア好配成長株オープン（毎月分配型）＞

「イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用）」を高位に組み入れて運用を行います。

○イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用）

イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、分散投資によりリスクの低減を図りながら、先進国と比較して相対的に高い経済成長が期待される日本を除くアジア・オセアニア地域の株式へ投資を行います。今後とも、個別銘柄のキャッシュフローと配当の持続可能性に注目したリサーチを基に、安定的な配当収入の確保および中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行う方針です。なお、当マザーファンドでは将来のキャッシュフローに基づく企業の本源的価値に対して、足元の株価が割安な水準にあると判断した低配当利回り銘柄を組み入れることがあります。

株式市場がマクロ経済や政治イベントなどの短期的なニュースに過剰に反応するような局面でも、長期的な視野をもってファンダメンタルズとバリュエーションを大局的に見極めるという姿勢が重要であると考えています。アジア・オセアニア地域の経済については引き続き相対的に高い成長を維持できるものと思われます。

○日本マネー・マザーファンド

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益確保を目的に運用を行います。

○ 1万口当たりの費用明細

(2025年4月11日～2025年10月10日)

| 項目 | 第234期～第239期 | | 項目の概要 |
|-------------------------|-------------|------------|---|
| | 金額 | 比率 | |
| (a) 信託報酬 | 円 10 | % 0.579 | (a)信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 |
| (投信会社) | (4) | (0.221) | 委託した資金の運用の対価 |
| (販売会社) | (6) | (0.331) | 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後的情報提供等の対価 |
| (受託会社) | (0) | (0.028) | 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (b) その他の費用 | 0 | 0.005 | (b)その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 |
| (監査費用) | (0) | (0.005) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| 合計 | 10 | 0.584 | |
| 作成期間中の平均基準価額は、1,812円です。 | | | |

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

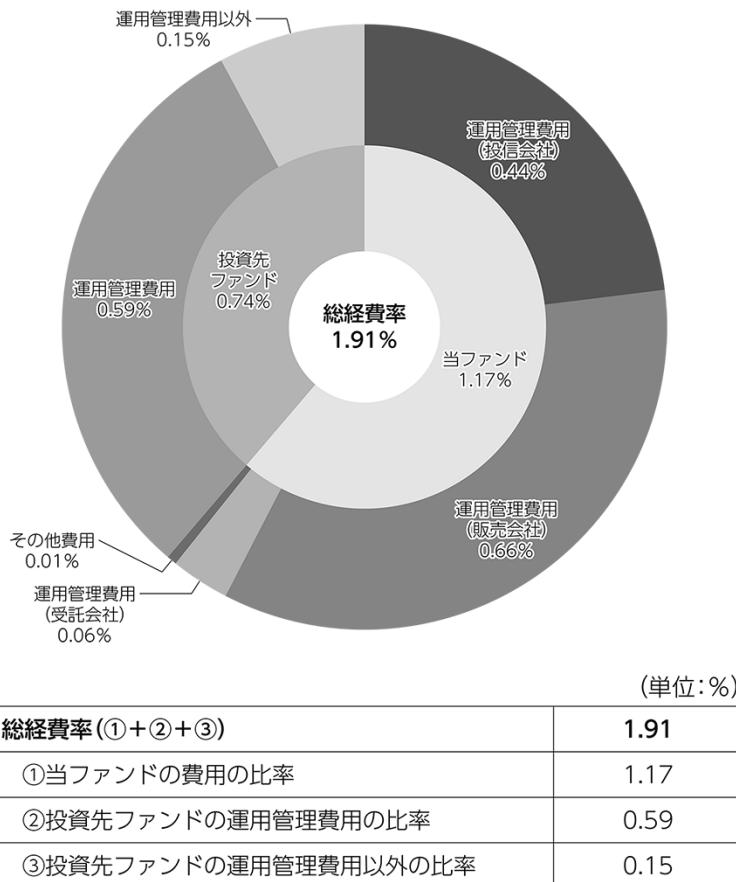
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.91%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年4月11日～2025年10月10日)

投資信託証券

| 銘 柄 | | 第234期～第239期 | | | |
|-----|--|-------------|---------|-----------------|-----------------|
| | | 買 付 | | 売 付 | |
| | | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| 国 内 | イーストスプリング・アジア・オセアニア好配成長株式ファンド(適格機関投資家専用) | 千口 一 | 千円 一 | 千口 9,185,011 | 千円 6,600,000 |

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年4月11日～2025年10月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年10月10日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

| 銘 柄 | 第233期末 | | 第239期末 | |
|--|-------------------|-------------------|------------------|-----------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 | 比 率 |
| イーストスプリング・アジア・オセアニア好配成長株式ファンド(適格機関投資家専用) | 千口 118,434,315 | 千口 109,249,304 | 千円 88,481,011 | % 98.0 |
| 合 計 | 118,434,315 | 109,249,304 | 88,481,011 | 98.0 |

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

親投資信託残高

| 銘 柄 | 第233期末 | | 第239期末 | |
|---------------|---------------|---------------|---------------|--|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 | |
| 日本マネー・マザーファンド | 千口 175,240 | 千口 175,240 | 千円 178,605 | |

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

(2025年10月10日現在)

○投資信託財産の構成

| 項目 | 第239期末 | |
|---------------|------------------|-----------|
| | 評価額 | 比率 |
| 投資信託受益証券 | 千円 88,481,011 | % 97.4 |
| 日本マネー・マザーファンド | 178,605 | 0.2 |
| コール・ローン等、その他 | 2,142,757 | 2.4 |
| 投資信託財産総額 | 90,802,373 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項目 | 第234期末 | 第235期末 | 第236期末 | 第237期末 | 第238期末 | 第239期末 |
|--------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| | 2025年5月12日現在 | 2025年6月10日現在 | 2025年7月10日現在 | 2025年8月12日現在 | 2025年9月10日現在 | 2025年10月10日現在 |
| (A) 資産 | 円 79,193,148,741 | 円 81,885,718,286 | 円 82,447,225,355 | 円 83,506,782,235 | 円 83,427,724,079 | 円 90,802,373,458 |
| コール・ローン等 | 1,807,525,566 | 2,157,891,748 | 2,267,049,906 | 2,047,092,439 | 1,972,980,422 | 2,142,733,495 |
| 投資信託受益証券(評価額) | 77,207,330,415 | 79,549,476,614 | 80,001,756,816 | 81,281,200,262 | 81,276,184,892 | 88,481,011,836 |
| 日本マネー・マザーファンド(評価額) | 178,272,607 | 178,325,179 | 178,395,275 | 178,465,372 | 178,535,468 | 178,605,565 |
| 未収利息 | 20,153 | 24,745 | 23,358 | 24,162 | 23,297 | 22,562 |
| (B) 負債 | 円 437,134,686 | 円 405,537,862 | 円 468,109,011 | 円 440,057,449 | 円 404,400,435 | 円 526,233,484 |
| 未払収益分配金 | 232,797,958 | 230,455,000 | 226,565,933 | 222,545,403 | 219,455,625 | 216,318,163 |
| 未払解約金 | 128,050,243 | 100,908,844 | 163,158,197 | 129,329,315 | 108,293,014 | 227,333,737 |
| 未払信託報酬 | 75,566,810 | 73,474,275 | 77,645,413 | 87,350,825 | 75,928,675 | 81,802,521 |
| その他未払費用 | 719,675 | 699,743 | 739,468 | 831,906 | 723,121 | 779,063 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 円 78,756,014,055 | 円 81,480,180,424 | 円 81,979,116,344 | 円 83,066,724,786 | 円 83,023,323,644 | 円 90,276,139,974 |
| 元本 | 465,595,916,095 | 460,910,001,367 | 453,131,867,146 | 445,090,806,405 | 438,911,251,815 | 432,636,327,507 |
| 次期繰越損益金 | △386,839,902,040 | △379,429,820,943 | △371,152,750,802 | △362,024,081,619 | △355,887,928,171 | △342,360,187,533 |
| (D) 受益権総口数 | 465,595,916,095口 | 460,910,001,367口 | 453,131,867,146口 | 445,090,806,405口 | 438,911,251,815口 | 432,636,327,507口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 1,692円 | 1,768円 | 1,809円 | 1,866円 | 1,892円 | 2,087円 |

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第234期386,839,902,040円、第235期379,429,820,943円、第236期371,152,750,802円、第237期362,024,081,619円、第238期355,887,928,171円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、第234期0.1692円、第235期0.1768円、第236期0.1809円、第237期0.1866円、第238期0.1892円、第239期0.2087円です。

(注) 当ファンドの第234期首元本額は468,863,090,160円、第234～239期中追加設定元本額は1,917,443,321円、第234～239期中一部解約元本額は38,144,205,974円です。

○損益の状況

| 項目 | 第234期 | 第235期 | 第236期 | 第237期 | 第238期 | 第239期 |
|------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|
| | 2025年4月11日～ 2025年5月12日 | 2025年5月13日～ 2025年6月10日 | 2025年6月11日～ 2025年7月10日 | 2025年7月11日～ 2025年8月12日 | 2025年8月13日～ 2025年9月10日 | 2025年9月11日～ 2025年10月10日 |
| (A) 配当等収益 | 円 249,017,478 | 円 291,884,969 | 円 539,765,796 | 円 113,387,339 | 円 211,636,452 | 円 87,780,423 |
| 受取配当金 | 248,420,687 | 291,490,288 | 539,255,072 | 112,769,752 | 211,187,000 | 87,272,358 |
| 受取利息 | 596,791 | 394,681 | 510,724 | 617,587 | 449,452 | 508,065 |
| (B) 有価証券売買損益 | 円 8,854,924,508 | 円 3,528,863,620 | 円 1,637,946,722 | 円 2,737,429,870 | 円 1,192,620,832 | 円 8,649,652,672 |
| 売買益 | 8,882,505,718 | 3,542,132,714 | 1,653,285,497 | 2,779,032,518 | 1,195,359,980 | 8,704,678,362 |
| 売買損 | △ 27,581,210 | △ 13,269,094 | △ 15,338,775 | △ 41,602,648 | △ 2,739,148 | △ 55,025,690 |
| (C) 信託報酬等 | △ 76,286,485 | △ 74,174,018 | △ 78,384,881 | △ 88,182,731 | △ 76,651,796 | △ 82,581,584 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 9,027,655,501 | 3,746,574,571 | 2,099,327,637 | 2,762,634,478 | 1,327,605,488 | 8,654,851,511 |
| (E) 前期繰越損益金 | △ 19,816,527,066 | △ 10,903,292,536 | △ 7,256,689,601 | △ 5,283,005,654 | △ 2,701,292,483 | △ 1,568,978,761 |
| (F) 追加信託差損益金 | △375,818,232,517 | △372,042,647,978 | △365,768,822,905 | △359,281,165,040 | △354,294,785,551 | △349,229,742,120 |
| (配当等相当額) | (31,540,197,789) | (31,222,783,961) | (30,695,944,439) | (30,151,533,591) | (29,733,084,470) | (29,308,172,321) |
| (売買損益相当額) | (△407,358,430,306) | (△403,265,431,939) | (△396,464,767,344) | (△389,432,698,631) | (△384,027,870,021) | (△378,537,914,441) |
| (G) 計(D+E+F) | △386,607,104,082 | △379,199,365,943 | △370,926,184,869 | △361,801,536,216 | △355,668,472,546 | △342,143,869,370 |
| (H) 収益分配金 | △ 232,797,958 | △ 230,455,000 | △ 226,565,933 | △ 222,545,403 | △ 219,455,625 | △ 216,318,163 |
| 次期繰越損益金(G+H) | △386,839,902,040 | △379,429,820,943 | △371,152,750,802 | △362,024,081,619 | △355,887,928,171 | △342,360,187,533 |
| 追加信託差損益金 | △375,818,232,517 | △372,042,647,978 | △365,768,822,905 | △359,281,165,040 | △354,294,785,551 | △349,229,742,120 |
| (配当等相当額) | (31,540,197,820) | (31,222,783,987) | (30,695,944,464) | (30,151,533,624) | (29,733,084,489) | (29,308,172,326) |
| (売買損益相当額) | (△407,358,430,337) | (△403,265,431,965) | (△396,464,767,369) | (△389,432,698,664) | (△384,027,870,040) | (△378,537,914,446) |
| 分配準備積立金 | 14,200,204 | 70,027,651 | 363,541,100 | 244,921,994 | 223,917,611 | 6,869,554,587 |
| 繰越損益金 | △ 11,035,869,727 | △ 7,457,200,616 | △ 5,747,468,997 | △ 2,987,838,573 | △ 1,817,060,231 | — |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

| 決算期 | 第234期 | 第235期 | 第236期 | 第237期 | 第238期 | 第239期 |
|------------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| (a) 配当等収益(費用控除後) | 246,998,162円 | 286,281,367円 | 520,398,313円 | 109,942,537円 | 200,134,351円 | 87,004,020円 |
| (b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後) | 0円 | 0円 | 0円 | 0円 | 0円 | 6,777,857,926円 |
| (c) 信託約款に規定する収益調整金 | 31,540,197,820円 | 31,222,783,987円 | 30,695,944,464円 | 30,151,533,624円 | 29,733,084,489円 | 29,308,172,326円 |
| (d) 信託約款に規定する分配準備積立金 | —円 | 14,201,284円 | 69,708,720円 | 357,524,860円 | 243,238,885円 | 221,010,804円 |
| 分配対象収益(a+b+c+d) | 31,787,195,982円 | 31,523,266,638円 | 31,286,051,497円 | 30,619,001,021円 | 30,176,457,725円 | 36,394,045,076円 |
| 分配対象収益(1万口当たり) | 682円 | 683円 | 690円 | 687円 | 687円 | 841円 |
| 分配金額 | 232,797,958円 | 230,455,000円 | 226,565,933円 | 222,545,403円 | 219,455,625円 | 216,318,163円 |
| 分配金額(1万口当たり) | 5円 | 5円 | 5円 | 5円 | 5円 | 5円 |

○分配金のお知らせ

| | 第234期 | 第235期 | 第236期 | 第237期 | 第238期 | 第239期 |
|----------------|-------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1万口当たり分配金（税引前） | 5円 | 5円 | 5円 | 5円 | 5円 | 5円 |
| 支払開始日 | 各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。 | | | | | |
| お支払場所 | 取得申込みを取扱った販売会社の本支店 | | | | | |

〈お知らせ〉

該当事項はございません。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|--------|--|--|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／株式 | |
| 信託期間 | 無期限（2005年10月28日設定） | |
| 運用方針 | イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として日本を除くアジア・オセアニア地域の株式に投資を行い、安定した配当収入の確保および中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行います。 | |
| 主要投資対象 | イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用） | イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。 |
| | イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド | 日本を除くアジア・オセアニア地域の株式を主要投資対象とします。 |
| 組入制限 | イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用） | <ul style="list-style-type: none">・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。・株式への実質投資割合には制限を設けません。・同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 |
| | イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド | <ul style="list-style-type: none">・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。・株式への投資割合には制限を設けません。・同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 |
| 分配方針 | 毎決算時（毎月6日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配の対象とし、分配金額は基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないこともあります。 | |

運用報告書（全体版）

イーストスプリング・ アジア・オセアニア 好配当株式ファンド (適格機関投資家専用)

- 第234期（決算日 2025年5月7日）
第235期（決算日 2025年6月6日）
第236期（決算日 2025年7月7日）
第237期（決算日 2025年8月6日）
第238期（決算日 2025年9月8日）
第239期（決算日 2025年10月6日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド（適格機関投資家専用）」は、上記の決算を行いましたので、ここに当作成期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜わりますよう、お願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメント株式会社

[お問い合わせ先]

電話番号: 03-5224-3400

(受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス: <https://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

○最近30期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 (分配落) | 基準価額 | | | | | 株組入比率 | 投資信託券組入比率 | 純資産額 |
|------------------|---------------|------|----------|---------|----------|--|-----------|-----------|----------------|
| | | 税分 | 込配 み金 | 期騰 落 | 中率 | | | | |
| 210期(2023年5月8日) | 円 5,212 | | 円 9 | | % 1.5 | | % 91.8 | % 4.8 | 百万円 101,620 |
| 211期(2023年6月6日) | 5,387 | | 25 | | 3.8 | | 91.6 | 4.5 | 102,965 |
| 212期(2023年7月6日) | 5,609 | | 39 | | 4.8 | | 92.2 | 4.3 | 103,537 |
| 213期(2023年8月7日) | 5,535 | | 20 | | △ 1.0 | | 91.6 | 4.2 | 100,654 |
| 214期(2023年9月6日) | 5,623 | | 11 | | 1.8 | | 92.2 | 3.9 | 100,725 |
| 215期(2023年10月6日) | 5,402 | | 15 | | △ 3.7 | | 92.5 | 4.0 | 94,805 |
| 216期(2023年11月6日) | 5,512 | | 4 | | 2.1 | | 92.8 | 4.1 | 95,155 |
| 217期(2023年12月6日) | 5,448 | | 13 | | △ 0.9 | | 92.0 | 4.1 | 91,540 |
| 218期(2024年1月9日) | 5,506 | | 5 | | 1.2 | | 92.2 | 4.3 | 89,420 |
| 219期(2024年2月6日) | 5,680 | | 2 | | 3.2 | | 91.9 | 4.2 | 90,157 |
| 220期(2024年3月6日) | 5,914 | | 10 | | 4.3 | | 93.0 | 3.9 | 91,340 |
| 221期(2024年4月8日) | 6,119 | | 18 | | 3.8 | | 91.5 | 3.6 | 91,941 |
| 222期(2024年5月7日) | 6,320 | | 20 | | 3.6 | | 92.8 | 3.5 | 92,955 |
| 223期(2024年6月6日) | 6,447 | | 42 | | 2.7 | | 92.2 | 3.1 | 92,811 |
| 224期(2024年7月8日) | 6,973 | | 38 | | 8.7 | | 92.6 | 2.9 | 98,834 |
| 225期(2024年8月6日) | 5,826 | | 12 | | △16.3 | | 92.7 | 3.5 | 81,218 |
| 226期(2024年9月6日) | 6,150 | | 14 | | 5.8 | | 92.8 | 3.5 | 84,781 |
| 227期(2024年10月7日) | 6,961 | | 13 | | 13.4 | | 93.9 | 3.3 | 95,431 |
| 228期(2024年11月6日) | 6,834 | | 1 | | △ 1.8 | | 94.1 | 3.1 | 91,194 |
| 229期(2024年12月6日) | 6,521 | | 15 | | △ 4.4 | | 93.2 | 3.8 | 85,505 |
| 230期(2025年1月6日) | 6,657 | | 9 | | 2.2 | | 92.8 | 4.2 | 84,757 |
| 231期(2025年2月6日) | 6,511 | | 0 | | △ 2.2 | | 92.5 | 4.1 | 81,893 |
| 232期(2025年3月6日) | 6,582 | | 9 | | 1.2 | | 92.8 | 4.3 | 81,276 |
| 233期(2025年4月7日) | 6,270 | | 7 | | △ 4.6 | | 91.9 | 4.7 | 76,012 |
| 234期(2025年5月7日) | 6,396 | | 21 | | 2.3 | | 90.3 | 4.6 | 77,535 |
| 235期(2025年6月6日) | 6,720 | | 25 | | 5.5 | | 92.8 | 4.6 | 80,241 |
| 236期(2025年7月7日) | 6,930 | | 47 | | 3.8 | | 92.5 | 4.5 | 81,570 |
| 237期(2025年8月6日) | 7,120 | | 10 | | 2.9 | | 92.3 | 4.5 | 82,337 |
| 238期(2025年9月8日) | 7,266 | | 19 | | 2.3 | | 92.5 | 4.2 | 82,822 |
| 239期(2025年10月6日) | 7,902 | | 8 | | 8.9 | | 93.0 | 4.0 | 88,486 |

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率、投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

○當作成期中の基準価額等の推移

| 決算期 | 年月日 | 基準価額 | 騰落率 | 株組入比率 | 投資信託券率 | |
|-------|--------------------|------------|--------|-------|--------|------|
| | | | | | 式率 | 組入比率 |
| 第234期 | (期首) 2025年4月7日 | 円 6,270 | % — | 91.9 | % | 4.7 |
| | 4月末 | 6,184 | △1.4 | 90.6 | | 4.5 |
| | (期末) 2025年5月7日 | 6,417 | 2.3 | 90.3 | | 4.6 |
| | | | | | | |
| 第235期 | (期首) 2025年5月7日 | 6,396 | — | 90.3 | | 4.6 |
| | 5月末 | 6,671 | 4.3 | 93.1 | | 4.6 |
| | (期末) 2025年6月6日 | 6,745 | 5.5 | 92.8 | | 4.6 |
| | | | | | | |
| 第236期 | (期首) 2025年6月6日 | 6,720 | — | 92.8 | | 4.6 |
| | 6月末 | 7,008 | 4.3 | 91.3 | | 4.4 |
| | (期末) 2025年7月7日 | 6,977 | 3.8 | 92.5 | | 4.5 |
| | | | | | | |
| 第237期 | (期首) 2025年7月7日 | 6,930 | — | 92.5 | | 4.5 |
| | 7月末 | 7,283 | 5.1 | 92.2 | | 4.4 |
| | (期末) 2025年8月6日 | 7,130 | 2.9 | 92.3 | | 4.5 |
| | | | | | | |
| 第238期 | (期首) 2025年8月6日 | 7,120 | — | 92.3 | | 4.5 |
| | 8月末 | 7,176 | 0.8 | 92.7 | | 4.2 |
| | (期末) 2025年9月8日 | 7,285 | 2.3 | 92.5 | | 4.2 |
| | | | | | | |
| 第239期 | (期首) 2025年9月8日 | 7,266 | — | 92.5 | | 4.2 |
| | 9月末 | 7,654 | 5.3 | 92.8 | | 4.1 |
| | (期末) 2025年10月6日 | 7,910 | 8.9 | 93.0 | | 4.0 |
| | | | | | | |

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

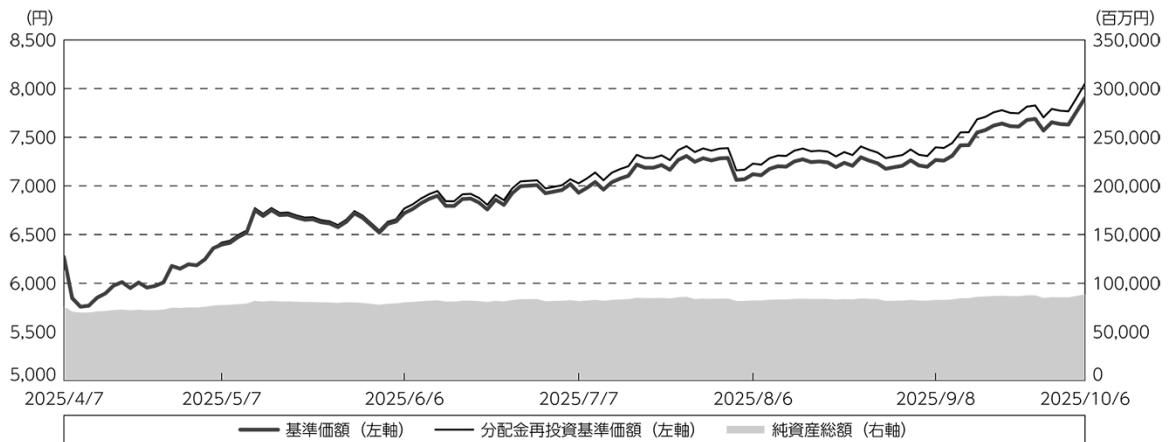
(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率、投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2025年4月8日～2025年10月6日)

基準価額等の推移について



第234期首：6,270円

第239期末：7,902円（既払分配金（税込み）：130円）

騰落率：28.4%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2025年4月7日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

（注）当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指標が存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を設けておりません。

基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は上昇しました。

（上昇要因）

保有する銘柄の株価が上昇したこと。

アジア・オセアニア地域の通貨が円に対して上昇したこと。

投資環境について

アジア・オセアニア地域の株式市場

作成期初にトランプ米政権が貿易相手国に対する相互関税を発表したことで世界経済の景気後退入り懸念が強まり、株価は大きく下落しました。しかし、相互関税の適用延期や、米国が中国との交渉意欲を示したことに加え、中国政府が関税交渉に関して米国と接触することに前向きなコメントをしたことで、市場の安心感につながり株価は上昇しました。その後も米中関税交渉の進展期待や、多くのアジア諸国と米国との関税交渉の進展・合意などに関する報道が市場の不透明感を払拭しました。さらに米国政府が米大手半導体メーカーによる中国向けAI半導体の輸出について、一部ライセンスの承認を進める方針を示したことなどが好感され株価は上昇しました。2025年9月には米国の利下げが市場心理を支えたことや、AIの需要の高まりを背景とした関連銘柄の上昇などがけん引しました。当作成期のアジア・オセアニア地域の株式市場は前作成期末から上昇しました。作成期中における国・地域別の値動きでは、すべての国が上昇するなか、特に韓国や香港などが上昇しました。また業種別の値動きではすべての業種が上昇し、特に情報技術やコミュニケーション・サービスなどが上昇しました。

為替市場

米トランプ政権による相互関税発表を受けて、米国の景気後退入り懸念や米利下げ期待から米ドル安が進み、多くの通貨は米ドルに対して上昇しました。円は2025年4月に大きく円高方向に動きましたが、その後は日銀の利上げ期待の後退などから徐々に円安が進み、自民党総裁選の結果を受けた円売りも見られ、当作成期は円安米ドル高となりました。多くのアジア・オセアニア地域の通貨は対円で上昇しました。

ポートフォリオについて

当ファンド

イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を除くアジア・オセアニア地域の株式に投資を行いました。

イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド

主として日本を除くアジア・オセアニア地域の株式に投資を行い、安定的な配当収入の確保および中長期的な値上がり益の獲得を目指しました。当作成期の投資行動では、バリュエーションが魅力的な水準にあり値上がりが期待できる銘柄の中から、配当利回りが相対的に高い銘柄や今後の増配が期待できる銘柄などに注目し、市場を上回る平均配当利回りの水準を維持しました。

その結果、組入比率については、国・地域別では台湾などを引き上げる一方、中国や香港などを引き下げました。セクター別では、情報技術や資本財・サービスなどを引き上げる一方、金融などを引き下げました。個別銘柄のパフォーマンスについては、台湾の半導体受託製造TSMCの保有などがプラス要因となりました。一方でインドの金融サービスFIVE-STAR BUSINESS FINANCEの保有などがマイナス要因となりました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指標が存在しないため、ベンチマークおよび参考指數を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきました。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

| 項目 | 第234期 | 第235期 | 第236期 | 第237期 | 第238期 | 第239期 |
|--------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|--------------------------|
| | 2025年4月8日～ 2025年5月7日 | 2025年5月8日～ 2025年6月6日 | 2025年6月7日～ 2025年7月7日 | 2025年7月8日～ 2025年8月6日 | 2025年8月7日～ 2025年9月8日 | 2025年9月9日～ 2025年10月6日 |
| 当期分配金 (対基準価額比率) | 21 0.327% | 25 0.371% | 47 0.674% | 10 0.140% | 19 0.261% | 8 0.101% |
| 当期の収益 | 21 | 24 | 47 | 10 | 18 | 8 |
| 当期の収益以外 | — | 0 | — | — | 0 | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 2,226 | 2,226 | 2,226 | 2,373 | 2,519 | 3,156 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注) 一印は該当がないことを示しています。

○今後の運用方針について

当ファンド

イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド受益証券を高位に組み入れることにより、信託財産の成長を図ることを目指します。

イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド

分散投資によりリスクの低減を図りながら、先進国と比較して相対的に高い経済成長が期待される日本を除くアジア・オセアニア地域の株式へ投資を行います。今後とも、個別銘柄のキャッシュフローと配当の持続可能性に注目したリサーチを基に、安定的な配当収入の確保および中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行う予定です。なお、当該ファンドでは将来のキャッシュフローに基づく企業の本源的価値に対して、足元の株価が割安と判断される場合、低配当利回り銘柄を組み入れることができます。

関税による実体経済への影響が明らかになるにつれ、米国を中心とした金融政策の動向に対する不透明感もボラティリティ上昇につながるとみています。このような環境下では、企業の配当利回り、特に継続的な配当支払いを支えるキャッシュフロー（事業収益）に着目することが重要です。また当該ファンドのように配当に着目したポートフォリオは景気減速に対してリスク・リターン特性の安定をもたらすと考えています。アジア・オセアニア地域にはこの条件を満たし健全な財務体質を持つ企業が多く存在していますが、欧米企業に比べてバリュエーションが相対的に割安な水準にあることを、株式市場は十分に評価できていないとみています。中国については、ハイテク産業の成長支援や消費財の買い替え促進、サービス消費の喚起などの内需拡大に加え、国内住宅市場の下落に歯止めをかけるための住宅地の新規供給規制や住宅在庫の買い上げなどが経済成長の鈍化を抑制する効果があるとみています。また、インドやインドネシアなどの堅調な内需にけん引され、アジア経済は力強さを取り戻すと考えています。株式市場がマクロ経済や政治イベントなどの短期的なニュースに過剰に反応するような局面でも、長期的な視野をもってファンダメンタルズとバリュエーションを大局的に見極めるという姿勢が重要であると考えています。アジア・オセアニア地域の経済については引き続き相対的に高い成長を維持できるものと思われます。

○ 1万口当たりの費用明細

(2025年4月8日～2025年10月6日)

| 項目 | 第234期～第239期 | | 項目の概要 |
|-----------------------|-------------|---------|---|
| | 金額 | 比率 | |
| (a) 信託報酬 | 円 21 | % 0.302 | (a)信託報酬＝作成期間の平均基準額×信託報酬率 |
| (投信会社) | (19) | (0.274) | 委託した資金の運用の対価 |
| (販売会社) | (0) | (0.005) | 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内のファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受託会社) | (2) | (0.022) | 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (b) 売買委託手数料 | 4 | 0.057 | (b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (株式) | (3) | (0.044) | |
| (投資信託証券) | (1) | (0.012) | |
| (c) 有価証券取引税 | 2 | 0.035 | (c)有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (株式) | (2) | (0.034) | |
| (投資信託証券) | (0) | (0.001) | |
| (d) その他の費用 | 5 | 0.075 | (d)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 |
| (保管費用) | (2) | (0.027) | 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| (監査費用) | (0) | (0.001) | 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| (その他の1) | (3) | (0.046) | キャピタルゲイン税、信託管理事務に係る手数料およびインドの税務代理人に対する手数料等 |
| (その他の2) | (0) | (0.001) | 権利に係る費用およびインドの税額調整金 |
| 合計 | 32 | 0.469 | |
| 作成期間の平均基準額は、6,996円です。 | | | |

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

○売買及び取引の状況

(2025年4月8日～2025年10月6日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘 柄 | 第234期～第239期 | | | |
|---------------------------------|-------------|---------|-----------------|-----------------|
| | 設 定 | | 解 約 | |
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド | 千口 — | 千円 — | 千口 2,050,058 | 千円 8,422,726 |

(注) 単位未満は切捨てです。

○株式売買比率

(2025年4月8日～2025年10月6日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 第234期～第239期 | |
|----------------------|---------------------------------|--------------|
| | イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド | |
| (a) 当作成期中の株式売買金額 | | 28,400,473千円 |
| (b) 当作成期中の平均組入株式時価総額 | | 77,947,121千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | | 0.36 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2025年4月8日～2025年10月6日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年10月6日現在)

親投資信託残高

| 銘 柄 | 第233期末 | | 第239期末 | |
|---------------------------------|------------------|------------------|------------------|--|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 | |
| イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド | 千口 21,272,749 | 千口 19,222,691 | 千円 88,616,606 | |

(注) 単位未満は切捨てです。

(注) マザーファンドの2025年10月6日現在の受益権総口数は、19,922,476千円です。

○投資信託財産の構成

(2025年10月6日現在)

| 項目 | 第239期末 | |
|---------------------------------|------------------|------------|
| | 評価額 | 比率 |
| イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド | 千円 88,616,606 | % 100.0 |
| 投資信託財産総額 | 88,616,606 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注) イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（90,607,403千円）の投資信託財産総額（91,842,484千円）に対する比率は98.7%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので。なお、2025年10月6日における邦貨換算レートは、1米ドル=149.78円、1オーストラリアドル=98.81円、1香港ドル=19.25円、1シンガポールドル=115.93円、100インドネシアルピア=0.91円、100韓国ウォン=10.64円、1新台湾ドル=4.9294円、1インドルピー=1.70円、1中国人民元（オフショア）=20.9632円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項目 | 第234期末 | 第235期末 | 第236期末 | 第237期末 | 第238期末 | 第239期末 |
|--------------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| | 2025年5月7日現在 | 2025年6月6日現在 | 2025年7月7日現在 | 2025年8月6日現在 | 2025年9月8日現在 | 2025年10月6日現在 |
| (A) 資産 | 円 77,826,541,183 | 円 80,579,835,276 | 円 82,165,994,798 | 円 82,495,065,513 | 円 83,084,669,210 | 円 88,616,606,929 |
| イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド(評価額) | 77,826,541,183 | 80,579,835,276 | 82,165,994,798 | 82,495,065,513 | 83,084,669,210 | 88,616,606,929 |
| (B) 負債 | 円 291,302,115 | 円 338,496,873 | 円 595,592,574 | 円 157,834,407 | 円 262,599,776 | 円 130,136,738 |
| 未払収益分配金 | 254,572,603 | 298,537,735 | 553,202,998 | 115,649,939 | 216,582,666 | 89,579,681 |
| 未払信託報酬 | 36,615,302 | 39,730,718 | 42,043,139 | 41,723,821 | 45,430,832 | 39,864,183 |
| その他未払費用 | 114,210 | 228,420 | 346,437 | 460,647 | 586,278 | 692,874 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 円 77,535,239,068 | 円 80,241,338,403 | 円 81,570,402,224 | 円 82,337,231,106 | 円 82,822,069,434 | 円 88,486,470,191 |
| 元本 | 121,225,049,092 | 119,415,094,341 | 117,702,765,574 | 115,649,939,517 | 113,990,876,888 | 111,974,601,566 |
| 次期繰越損益金 | △ 43,689,810,024 | △ 39,173,755,938 | △ 36,132,363,350 | △ 33,312,708,411 | △ 31,168,807,454 | △ 23,488,131,375 |
| (D) 受益権総口数 | 口 121,225,049,092口 | 口 119,415,094,341口 | 口 117,702,765,574口 | 口 115,649,939,517口 | 口 113,990,876,888口 | 口 111,974,601,566口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 6,396円 | 6,720円 | 6,930円 | 7,120円 | 7,266円 | 7,902円 |

(注) 元本の状況

当ファンの第234期首元本額は121,225,049,092円、第234～239期中追加設定元本額は0円、第234～239期中一部解約元本額は9,250,447,526円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第234期0.6396円、第235期0.6720円、第236期0.6930円、第237期0.7120円、第238期0.7266円、第239期0.7902円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

○損益の状況

| 項目 | 第234期 | 第235期 | 第236期 | 第237期 | 第238期 | 第239期 |
|----------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|--------------------------|
| | 2025年4月8日～ 2025年5月7日 | 2025年5月8日～ 2025年6月6日 | 2025年6月7日～ 2025年7月7日 | 2025年7月8日～ 2025年8月6日 | 2025年8月7日～ 2025年9月8日 | 2025年9月9日～ 2025年10月6日 |
| (A) 有価証券売買損益 | 円 1,813,623,654 | 円 4,202,157,060 | 円 3,075,011,741 | 円 2,346,934,874 | 円 1,928,147,631 | 円 7,258,911,725 |
| 売買益 | 1,813,623,656 | 4,244,481,998 | 3,124,427,976 | 2,424,316,851 | 1,946,977,458 | 7,343,951,216 |
| 売買損 | △ 2 | △ 42,324,938 | △ 49,416,235 | △ 77,381,977 | △ 18,829,827 | △ 85,039,491 |
| (B) 信託報酬等 | △ 36,729,512 | △ 39,844,928 | △ 42,161,156 | △ 41,838,031 | △ 45,556,463 | △ 39,970,779 |
| (C) 当期損益金(A+B) | 1,776,894,142 | 4,162,312,132 | 3,032,850,585 | 2,305,096,843 | 1,882,591,168 | 7,218,940,946 |
| (D) 前期繰越損益金 | 18,478,477,104 | 19,702,190,920 | 23,228,033,381 | 25,259,296,594 | 27,054,973,431 | 28,212,964,331 |
| (E) 追加信託差損益金 | △63,690,608,667 | △62,739,721,255 | △61,840,044,318 | △60,761,451,909 | △59,889,789,387 | △58,830,456,971 |
| (配当等相当額) | (4,757,522) | (4,686,493) | (4,619,289) | (4,538,721) | (4,473,610) | (4,394,481) |
| (売買損益相当額) | (△63,695,366,189) | (△62,744,407,748) | (△61,844,663,607) | (△60,765,990,630) | (△59,894,262,997) | (△58,834,851,452) |
| (F) 計(C+D+E) | △43,435,237,421 | △38,875,218,203 | △35,579,160,352 | △33,197,058,472 | △30,952,224,788 | △23,398,551,694 |
| (G) 収益分配金 | △ 254,572,603 | △ 298,537,735 | △ 553,202,998 | △ 115,649,939 | △ 216,582,666 | △ 89,579,681 |
| 次期繰越損益金(F+G) | △43,689,810,024 | △39,173,755,938 | △36,132,363,350 | △33,312,708,411 | △31,168,807,454 | △23,488,131,375 |
| 追加信託差損益金 | △63,690,608,667 | △62,739,721,255 | △61,840,044,318 | △60,761,451,909 | △59,889,789,387 | △58,830,456,971 |
| (配当等相当額) | (4,757,522) | (4,686,493) | (4,619,289) | (4,538,721) | (4,473,610) | (4,394,481) |
| (売買損益相当額) | (△63,695,366,189) | (△62,744,407,748) | (△61,844,663,607) | (△60,765,990,630) | (△59,894,262,997) | (△58,834,851,452) |
| 分配準備積立金 | 26,986,724,272 | 26,578,191,197 | 26,201,014,341 | 27,448,743,498 | 28,720,981,933 | 35,342,325,596 |
| 繰越損益金 | △ 6,985,925,629 | △ 3,012,225,880 | △ 493,333,373 | - | - | - |

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換によるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に年10,000分の40以内の率を乗じて得た金額を委託者報酬の中から支弁しています。

(注) 分配金の計算過程

第234期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(256,460,378円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(4,757,522円)および分配準備積立金(26,984,836,497円)より分配対象収益は27,246,054,397円(10,000口当たり2,247円)であり、うち254,572,603円(10,000口当たり21円)を分配金額としております。

第235期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(292,910,786円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(4,686,493円)および分配準備積立金(26,583,818,146円)より分配対象収益は26,758,836,628円(10,000口当たり2,251円)であり、うち298,537,735円(10,000口当たり25円)を分配金額としております。

第236期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(557,152,885円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(4,619,289円)および分配準備積立金(26,197,064,454円)より分配対象収益は26,758,836,628円(10,000口当たり2,273円)であり、うち553,202,998円(10,000口当たり47円)を分配金額としております。

第237期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(118,025,703円)、費用控除後の有価証券売買等損益(1,702,342,315円)、信託約款に規定する収益調整金(4,538,721円)および分配準備積立金(25,744,025,419円)より分配対象収益は27,568,932,158円(10,000口当たり2,383円)であり、うち115,649,939円(10,000口当たり10円)を分配金額としております。

第238期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(206,504,090円)、費用控除後の有価証券売買等損益(1,676,087,078円)、信託約款に規定する収益調整金(4,473,610円)および分配準備積立金(27,054,973,431円)より分配対象収益は28,942,038,209円(10,000口当たり2,538円)であり、うち216,582,666円(10,000口当たり19円)を分配金額としております。

第239期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(95,522,772円)、費用控除後の有価証券売買等損益(7,123,418,174円)、信託約款に規定する収益調整金(4,394,481円)および分配準備積立金(28,212,964,331円)より分配対象収益は35,436,299,758円(10,000口当たり3,164円)であり、うち89,579,681円(10,000口当たり8円)を分配金額としております。

○分配金のお知らせ

| | 第234期 | 第235期 | 第236期 | 第237期 | 第238期 | 第239期 |
|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1万口当たり分配金（税込み） | 21円 | 25円 | 47円 | 10円 | 19円 | 8円 |

◇分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となり、分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇税法が改正された場合等には、上記内容が変更になる場合もあります。

○お知らせ

該当事項はありません。

イーストスプリング・ アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド

運用報告書

第20期（決算日：2025年10月6日）
(計算期間：2024年10月8日～2025年10月6日)

「イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド」の第20期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|---|
| 運用方針 | 主として日本を除くアジア・オセアニア地域の株式に投資を行い、安定的な配当収入の確保および中長期的な値上り益の獲得を目指して運用を行います。 |
| 主要投資対象 | 日本を除くアジア・オセアニア地域の株式を主要投資対象とします。 |
| 組入制限 | <ul style="list-style-type: none">外貨建資産への投資割合には制限を設けません。株式への投資割合には制限を設けません。同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 |

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | 株組入比率 | 投資信託券率 | 純総資産額 |
|-----------------|-------------|-----------|-------|--------|----------------|
| | 期騰落 | 中率 | | | |
| 16期(2021年10月6日) | 円 26,448 | % 15.7 | 92.9 | 3.5 | 百万円 151,538 |
| 17期(2022年10月6日) | 26,138 | △1.2 | 91.0 | 4.5 | 111,260 |
| 18期(2023年10月6日) | 29,460 | 12.7 | 92.2 | 4.0 | 97,903 |
| 19期(2024年10月7日) | 39,363 | 33.6 | 93.7 | 3.2 | 98,801 |
| 20期(2025年10月6日) | 46,100 | 17.1 | 92.9 | 4.0 | 91,842 |

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注) 当ファンドは公表されている適切な指標が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

○当期中の基準価額等の推移

| 年月日 | 基準価額 | | 株組入比率 | 投資信託券率 |
|--------------------|-------------|--------|-------|--------|
| | 騰落 | 率 | | |
| (期首) 2024年10月7日 | 円 39,363 | % — | 93.7 | 3.2 |
| 10月末 | 38,654 | △1.8 | 93.8 | 3.1 |
| 11月末 | 36,618 | △7.0 | 93.0 | 3.8 |
| 12月末 | 38,367 | △2.5 | 91.1 | 4.0 |
| 2025年1月末 | 37,535 | △4.6 | 91.2 | 4.1 |
| 2月末 | 37,858 | △3.8 | 92.4 | 4.1 |
| 3月末 | 37,821 | △3.9 | 91.0 | 4.5 |
| 4月末 | 35,314 | △10.3 | 90.6 | 4.5 |
| 5月末 | 38,239 | △2.9 | 93.0 | 4.6 |
| 6月末 | 40,337 | 2.5 | 91.2 | 4.4 |
| 7月末 | 42,225 | 7.3 | 92.1 | 4.4 |
| 8月末 | 41,686 | 5.9 | 92.7 | 4.2 |
| 9月末 | 44,603 | 13.3 | 92.8 | 4.1 |
| (期末) 2025年10月6日 | 46,100 | 17.1 | 92.9 | 4.0 |

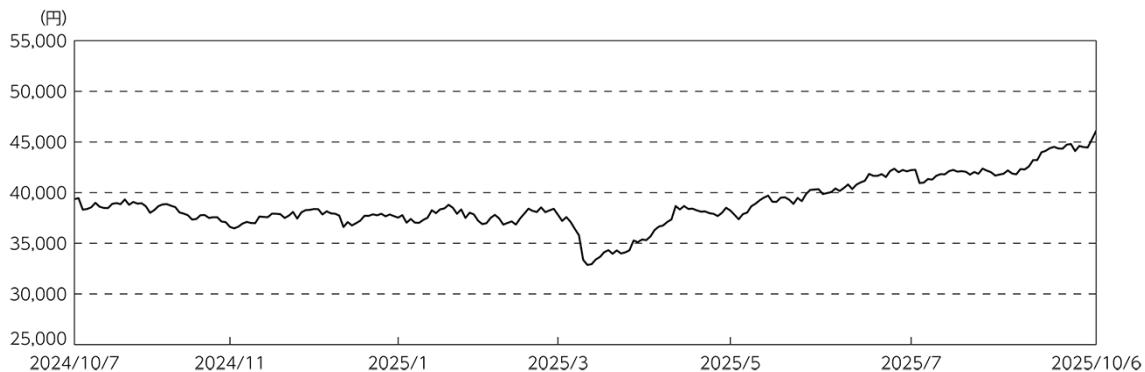
(注) 謄落率は期首比です。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

○運用経過

(2024年10月8日～2025年10月6日)

基準価額の推移について



基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は上昇しました。

(上昇要因)

保有銘柄の株価上昇が基準価額の上昇要因となりました。

投資環境について

アジア・オセアニア地域の株式市場

期初から中国の追加財政支援策に関する具体的な内容が発表されなかったことや緩やかな米利下げペースの見通し、米大統領選挙を前にした市場のリスク回避姿勢、さらに米トランプ政権の通商政策に対する不透明感などから2024年の年末にかけて軟調な展開となりました。2025年の年初からは、習近平国家主席がアリババグループの共同創業者である馬雲氏ら財界要人を招いた座談会（シンポジウム）を主宰し、「民間企業には明るい成長余地があり、中国経済の成長にとって重要な役割を果たす」との発言をしたことが好感され、中国や香港などの上昇がアジア・オセアニア地域の株価をけん引した一方、4月にトランプ米政権が貿易相手国に対する相互関税を発表したことで世界経済の景気後退入り懸念が強まり、株価は大きく下落しました。その後、相互関税の適用延期や米国が中国との交渉意欲を示したこと、さらに中国政府が関税交渉に関して米国と接触することに前向きなコメントをしたことなどが市場の安心感につながり、株価は反発しました。その後も米中関税交渉の進展期待や、多くのアジア諸国と米国との関税交渉の進展・合意に関する報道が市場の不透明感を払拭しました。さらに米国政府が米大手半導体メーカーによる中国向けAI半導体の輸出について、一部ライセンスの承認を進める方針を示したことなどが好感され株価は上昇しました。9月には米国の利下げが市場心理を支えたことや、AI需要の高まりを背景とした関連銘柄の上昇などがけん引しました。当期のアジア・オセアニア地域の株式市場は前期末から上昇しました。期中における国別の値動きでは、中国やシンガポールなどが上昇した一方で、インドネシアやフィリピンなどは下落しました。また業種別の値動きでは、情報技術やコミュニケーション・サービスなどが上昇した一方で、エネルギーや生活必需品などが下落しました。

為替市場

アジア・オセアニア地域の通貨は、新台湾ドルやタイバーツ、シンガポールドルなどは米ドル、円に対して上昇しましたが、韓国ウォンやインドルピー、インドネシアルピア、オーストラリアドルなどは対米ドル、対円で下落しました。

ポートフォリオについて

主として日本を除くアジア・オセアニア地域の株式に投資を行い、安定的な配当収入の確保および中長期的な値上がり益の獲得を目指しました。当期の投資行動では、バリュエーションが魅力的な水準にあり値上がりが期待できる銘柄の中から、配当利回りが相対的に高い銘柄や今後の増配が期待できる銘柄などに注目し、市場を上回る平均配当利回りの水準を維持しました。

組入比率については、国・地域別では、中国や台湾などを引き上げる一方、香港や韓国などを引き下げました。セクター別では、情報技術や資本財・サービスなどを引き上げる一方、金融や公益事業などを引き下げました。個別銘柄のパフォーマンスについては、台湾の半導体受託製造TSMCの保有などがプラス要因となりました。一方で中国のeコマース企業メイトゥアンの保有などがマイナス要因となりました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指標が存在しないため、ベンチマークおよび参考指數を設けておりません。

○今後の運用方針について

分散投資によりリスクの分散を図りながら、先進国と比較して相対的に高い経済成長が期待される日本を除くアジア・オセアニア地域の株式へ投資を行います。今後も、個別銘柄のキャッシュフローと配当の持続可能性に注目したリサーチを基に、安定的な配当収入の確保および中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行う予定です。なお、当該ファンドでは将来のキャッシュフローに基づく企業の本源的価値に対して、足元の株価が割安な水準にあると判断した低配当利回り銘柄を組み入れることがあります。

関税による実体経済への影響が明らかになるにつれ、米国を中心とした金融政策の動向に対する不透明感もボラティリティ上昇につながるとみています。このような環境下では、企業の配当利回り、特に継続的な配当支払いを支えるキャッシュフロー（事業収益）に着目することが重要です。また当該ファンドのように配当に着目したポートフォリオは景気減速に対してリスク・リターン特性の安定をもたらすと考えています。アジア・オセアニア地域にはこの条件を満たし健全な財務体質を持つ企業が多く存在していますが、欧米企業に比べてバリュエーションが相対的に割安な水準にあることを、株式市場は十分に評価できていないとみています。中国については、ハイテク産業の成長支援や消費財の買い替え促進、サービス消費の喚起などの内需拡大に加え、国内住宅市場の下落に歯止めをかけるための住宅地の新規供給規制や住宅在庫の買い上げなどが経済成長の鈍化を抑制する効果があるとみています。また、インドやインドネシアなどの堅調な内需にけん引され、アジア経済は力強さを取り戻すと考えています。株式市場がマクロ経済や政治イベントなどの短期的なニュースに過剰に反応するような局面でも、長期的な視野をもってファンダメンタルズとバリュエーションを大局的に見極めるという姿勢が重要であると考えています。アジア・オセアニア地域の経済については引き続き相対的に高い成長を維持できるものと思われます。

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年10月8日～2025年10月6日)

| 項目 | 当期 | | 項目の概要 |
|--|------------------------------|--|---|
| | 金額 | 比率 | |
| (a) 売買委託手数料 （株式） （投資信託証券） | 円 41 (35) (6) | % 0.105 (0.088) (0.016) | (a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (b) 有価証券取引税 （株式） （投資信託証券） | 30 (29) (1) | 0.076 (0.073) (0.002) | (b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (c) その他の費用 （保管費用） （その他1） （その他2） | 63 (22) (40) (1) | 0.160 (0.056) (0.103) (0.001) | (c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 キャピタルゲイン税、インドの税務代理人に対する手数料等 権利に係る費用およびインドの税額調整金 |
| 合計 | 134 | 0.341 | |
| 期中の平均基準価額は、39,104円です。 | | | |

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年10月8日～2025年10月6日)

株式

| | | 買付 | | 売付 | |
|--------|---------|---------------------|------------------------------------|------------------|-----------------------------------|
| | | 株数 | 金額 | 株数 | 金額 |
| 外 国 | アメリカ | 百株 569 | 千米ドル 2,653 | 百株 569 | 千米ドル 2,402 |
| | オーストラリア | 505 | 千オーストラリアドル 9,222 | 73,510 | 千オーストラリアドル 30,262 |
| | 香港 | 140,280 (4,590) | 千香港ドル 259,054 (—) | 355,223 | 千香港ドル 720,686 |
| | シンガポール | 9,149 | 千シンガポールドル 22,570 | 32,031 (—) | 千シンガポールドル 31,929 (115) |
| | タイ | — | 千タイバーツ — | 38,701 | 千タイバーツ 105,015 |
| | インドネシア | 295,271 | 千インドネシアルピア 126,843,135 | 556,388 | 千インドネシアルピア 188,990,510 |
| | 韓国 | 675 (620) | 千韓国ウォン 17,549,308 (727,198) | 14,754 (620) | 千韓国ウォン 39,847,467 (18,538) |
| | 台湾 | 25,930 | 千新台湾ドル 851,310 | 26,794 | 千新台湾ドル 1,578,664 |
| | インド | 17,291 (12,266) | 千インドルピー 1,414,220 (—) | 20,276 | 千インドルピー 1,549,345 |
| | 中国 | 21,961 (1,574) | 千中国元 (オフショア) 126,258 (—) | 14,730 | 千中国元 (オフショア) 77,289 |

(注) 金額は受渡し代金です。

(注) 単位未満は切捨てです。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

| 銘柄 | 買付 | | 売付 | | |
|--------|----------------------------|-------|-----------|-------|-----------|
| | 口数 | 金額 | 口数 | 金額 | |
| 外 国 | アメリカ | 千口 | 千米ドル | 千口 | 千米ドル |
| | NTT DC REIT | 5,790 | 5,847 | — | — |
| | 小計 | 5,790 | 5,847 | — | — |
| | 香港 | | 千香港ドル | | 千香港ドル |
| | LINK REIT | 237 | 8,919 | 306 | 12,053 |
| | HKT TRUST AND HKT LTD STPL | — | — | 6,321 | 72,096 |
| | 小計 | 237 | 8,919 | 6,627 | 84,149 |
| | シンガポール | | 千シンガポールドル | | 千シンガポールドル |
| | KEPPEL DC REIT | 3,228 | 6,839 | 882 | 1,920 |
| | 小計 | 3,228 | 6,839 | 882 | 1,920 |
| | | | | (—) | (30) |
| | | | | (—) | (30) |

(注) 金額は受渡し代金です。

(注) 単位未満は切捨てです。

(注) ()内は分割、合併、償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2024年10月8日～2025年10月6日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項目 | 当期 |
|---------------------|--------------|
| (a) 期中の株式売買金額 | 59,772,149千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 79,844,622千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0.74 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2024年10月8日～2025年10月6日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

(2025年10月6日現在)

○組入資産の明細

外国株式

| 銘柄 | 期首(前期末) | | 当期末 | | | 業種等 | |
|-------------------------------------|------------------|-------------|--------------------------|-----------|-----------------|------------------------|--|
| | 株数 | 株数 | 評価額 | | 外貨建金額 邦貨換算金額 | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | | |
| (オーストラリア) | | | | | 千円 | | |
| BHP GROUP LIMITED | 百株 6,783 | 百株 6,641 | 千オーストラリアドル 27,947 | 2,761,489 | | 素材 | |
| CSL LTD | 590 | 409 | 8,511 | 841,000 | | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス | |
| COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA | — | 505 | 8,617 | 851,543 | | 銀行 | |
| NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD | 7,403 | 5,201 | 23,197 | 2,292,183 | | 銀行 | |
| MACQUARIE GROUP LTD | 968 | 761 | 17,127 | 1,692,414 | | 金融サービス | |
| NINE ENTERTAINMENT CO HOLDING | 52,122 | — | — | — | | メディア・娯楽 | |
| ORORA LTD | 18,656 | — | — | — | | 素材 | |
| 小計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 86,524 | 13,519 | 85,402 | 8,438,631 | | |
| (香港) | | | | | <9.2%> | | |
| CK INFRASTRUCTURE HOLDINGS LTD | 11,105 | — | 千香港ドル — | — | | 公益事業 | |
| PETROCHINA CO LTD-H | — | 90,960 | 64,945 | 1,250,199 | | エネルギー | |
| CHINA PETROLEUM & CHEMICAL - H | 137,100 | — | — | — | | エネルギー | |
| BYD CO LTD-H | 2,925 | 6,115 | 66,898 | 1,287,788 | | 自動車・自動車部品 | |
| WEICHAI POWER CO LTD-H | 22,300 | 32,540 | 46,271 | 890,733 | | 資本財 | |
| SUN HUNG KAI PROPERTIES | 6,740 | 2,770 | 25,761 | 495,899 | | 不動産管理・開発 | |
| CHINA MENGNIU DAIRY CO | 30,770 | 15,610 | 23,118 | 445,029 | | 食品・飲料・タバコ | |
| CHINA CONSTRUCTION BANK CORPORATION | 196,230 | 128,020 | 94,350 | 1,816,251 | | 銀行 | |
| CHINA MERCHANTS BANK CO LTD-H | 10,235 | 12,895 | 60,064 | 1,156,249 | | 銀行 | |
| SUNNY OPTICAL TECH | 8,594 | — | — | — | | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 | |
| UNI-PRESIDENT CHINA HOLDINGS | 48,170 | — | — | — | | 食品・飲料・タバコ | |
| CHINA PACIFIC INSURANCE GR-H | 28,156 | 19,736 | 60,707 | 1,168,627 | | 保険 | |
| AIA GROUP LTD | 22,874 | 10,258 | 76,165 | 1,466,188 | | 保険 | |
| MEITUAN-CLASS B | 4,132 | 1,972 | 20,932 | 402,950 | | 消費者サービス | |
| ALIBABA GROUP HOLDING LTD | 13,252 | 12,974 | 240,150 | 4,622,906 | | 一般消費財・サービス流通・小売り | |
| JD.COM INC - CL A | 5,695 | 1,586 | 22,242 | 428,172 | | 一般消費財・サービス流通・小売り | |
| NETEASE INC | — | 2,998 | 70,932 | 1,365,454 | | メディア・娯楽 | |
| TENCENT HOLDINGS LTD | 7,512 | 5,775 | 388,946 | 7,487,215 | | メディア・娯楽 | |
| TRIP.COM GROUP LTD | — | 1,228 | 70,577 | 1,358,613 | | 消費者サービス | |
| 小計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 555,791 | 345,439 | 1,332,066 | 25,642,279 | | |
| (シンガポール) | | | | | <27.9%> | | |
| DBS GROUP HOLDINGS LTD | — | 4,216 | 千シンガポールドル 22,285 | 2,583,590 | | 銀行 | |
| UNITED OVERSEAS BANK LTD | 6,645 | — | — | — | | 銀行 | |
| UOL GROUP LTD | — | 4,901 | 3,925 | 455,106 | | 不動産管理・開発 | |
| SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS | 60,656 | 35,302 | 15,003 | 1,739,338 | | 電気通信サービス | |
| 小計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 67,301 | 44,419 | 41,214 | 4,778,034 | | |
| (タイ) | | | | | | | |
| THAI OIL PCL FRGN | 38,701 | — | 千タイバーツ — | — | | エネルギー | |
| 小計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 38,701 | — | — | <-5.2%> | | |
| (インドネシア) | | | | | | | |
| BANK MANDIRI TBK | 196,361 | 166,045 | 千インドネシアルピア 71,565,395 | 651,245 | | 銀行 | |

イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当期末 | | | | 業種等 | |
|------------------------------------|---------|---------|-------------|------------|--------|--------------------|--|
| | | 株数 | 株数 | 評価額 | | | |
| | | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | |
| (インドネシア) | | 百株 | 百株 | 千インドネシアルピア | 千円 | | |
| BANK CENTRAL ASIA TBK PT | 123,669 | 121,073 | 91,107,432 | 829,077 | | 銀行 | |
| TELKOM INDONESIA PERSERO TBK PT | 552,110 | 323,905 | 99,438,835 | 904,893 | | 電気通信サービス | |
| 小計 | 872,140 | 611,023 | 262,111,662 | 2,385,216 | | | |
| 铭柄数 <比率> | 3 | 3 | — | <2.6%> | | | |
| (韓国) | | | 千韓国ウォン | | | | |
| SAMSUNG FIRE & MARINE INS | — | 109 | 4,927,050 | 524,238 | | 保険 | |
| LG CHEM LTD | — | 167 | 4,653,120 | 495,091 | | 素材 | |
| SK HYNIX INC | 934 | 885 | 35,032,203 | 3,727,426 | | 半導体・半導体製造装置 | |
| HYUNDAI MOTOR CO | 403 | 621 | 13,666,840 | 1,454,151 | | 自動車・自動車部品 | |
| KT CORP | 2,184 | 1,492 | 7,641,190 | 813,022 | | 電気通信サービス | |
| SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD | 5,899 | 3,718 | 33,097,142 | 3,521,535 | | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 | |
| HANON SYSTEMS | 8,426 | — | — | — | | 自動車・自動車部品 | |
| HANA FINANCIAL GROUP | 1,669 | — | — | — | | 銀行 | |
| MACQUARIE KOREA INFRA FUND | 6,262 | 5,568 | 6,397,942 | 680,741 | | 金融サービス | |
| LG INNOTEK CO LTD | 242 | — | — | — | | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 | |
| MACQUARIE KOREA INFRA-RIGHTS | 620 | — | — | — | | 金融サービス | |
| 小計 | 26,643 | 12,563 | 105,415,488 | 11,216,207 | | | |
| 铭柄数 <比率> | 9 | 7 | — | <12.2%> | | | |
| (台湾) | | | 千新台湾ドル | | | | |
| UNIMICRON TECHNOLOGY CORP | — | 10,570 | 164,892 | 812,818 | | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 | |
| QUANTA COMPUTER INC | 9,620 | 9,050 | 271,500 | 1,338,332 | | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 | |
| HON HAI PRECISION INDUSTRY CO LTD | 5,310 | 13,470 | 305,095 | 1,503,937 | | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 | |
| LARGAN PRECISION CO LTD | — | 920 | 219,420 | 1,081,608 | | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 | |
| PHISON ELECTRONICS CORP | 4,050 | 1,530 | 126,837 | 625,230 | | 半導体・半導体製造装置 | |
| TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING | 20,103 | 13,469 | 1,885,664 | 9,295,193 | | 半導体・半導体製造装置 | |
| BIZLINK HOLDING INC | 4,230 | — | — | — | | 資本財 | |
| ASE TECHNOLOGY HOLDING CO LT | 21,710 | 15,150 | 250,732 | 1,235,960 | | 半導体・半導体製造装置 | |
| 小計 | 65,023 | 64,159 | 3,224,141 | 15,893,081 | | | |
| 铭柄数 <比率> | 6 | 7 | — | <17.3%> | | | |
| (インド) | | | 千インドルピー | | | | |
| RELIANCE INDUSTRIES LTD | 4,811 | 10,386 | 1,416,049 | 2,407,283 | | エネルギー | |
| GAIL INDIA LTD | 52,164 | 54,299 | 963,050 | 1,637,185 | | 公益事業 | |
| INFOSYS LTD | 6,009 | 3,778 | 546,576 | 929,179 | | ソフトウェア・サービス | |
| BHARTI AIRTEL LTD | — | 1,853 | 351,504 | 597,556 | | 電気通信サービス | |
| PVR INOX LTD | 3,144 | — | — | — | | メディア・娯楽 | |
| INDUS TOWERS LTD | 14,037 | 10,022 | 353,894 | 601,620 | | 電気通信サービス | |
| HDFC BANK LIMITED | 5,492 | 14,049 | 1,355,949 | 2,305,114 | | 銀行 | |
| FIVE-STAR BUSINESS FINANCE L | 6,247 | 8,286 | 442,478 | 752,213 | | 金融サービス | |
| ICICI BANK LTD | 9,190 | 7,606 | 1,038,459 | 1,765,381 | | 銀行 | |
| INTERGLOBE AVIATION LTD | 1,149 | 1,249 | 706,734 | 1,201,448 | | 運輸 | |
| 小計 | 102,248 | 111,531 | 7,174,696 | 12,196,983 | | | |
| 铭柄数 <比率> | 9 | 9 | — | <13.3%> | | | |
| (中国) | | | 千中国元(オフショア) | | | | |
| WEICHAI POWER CO LTD-A | — | 13,372 | 18,747 | 393,008 | | 資本財 | |
| BYD CO LTD -A | — | 2,361 | 25,784 | 540,525 | | 自動車・自動車部品 | |
| MIDEA GROUP CO LTD-A | 6,624 | — | — | — | | 耐久消費財・アパレル | |
| CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A | — | 1,960 | 78,792 | 1,651,732 | | 資本財 | |
| CHINA MERCHANTS BANK-A | — | 4,508 | 18,216 | 381,883 | | 銀行 | |
| INNER MONGOLIA YILI INDUS-A | 19,702 | 13,543 | 36,947 | 774,547 | | 食品・飲料・タバコ | |

イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式マザーファンド

| 銘柄 | 期首(前期末) | | 当期末 | | 業種等 | |
|--------------------------------------|-----------------|-----------------|----------------|----------------------|---------|--|
| | 株数 | 株数 | 評価額 | | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | |
| (中国) JIANGSU HENGLI HYDRAULIC C-A | 百株 5,636 | 百株 5,023 | 千円 48,107 | 千円 1,008,486 | 資本財 | |
| 小計 | 株数 31,963 | 株数 40,768 | 評価額 226,596 | 邦貨換算金額 4,750,183 | | |
| 合計 | 株数 1,846,336 | 株数 1,243,422 | 評価額 — | 邦貨換算金額 85,300,618 | | |
| | 銘柄数 <比率> | 55 | 55 | — | <92.9%> | |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各國別株式評価額の比率です。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 一印は組入れなしです。

(注) 業種等欄の業種名は期末時点のものです。

外国投資信託証券

| 銘柄 | 期首(前期末) | | 当期末 | | 比率 | |
|----------------------------|---------|--------------|--------------------|-------------------|----------|--|
| | 口数 | 口数 | 評価額 | | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | |
| (アメリカ) NTT DC REIT | 千口 — | 千口 5,790 | 千米ドル 5,905 | 千円 884,570 | % 1.0 | |
| 小計 | 口数 — | 口数 5,790 | 評価額 5,905 | 邦貨換算金額 884,570 | | |
| 銘柄数 <比率> | — | 1 | — | — | <1.0%> | |
| (香港) LINK REIT | 1,729 | 1,659 | 千香港ドル 67,382 | 千円 1,297,108 | 1.4 | |
| HKT TRUST AND HKT LTD STPL | 10,051 | 3,730 | 43,976 | 846,551 | 0.9 | |
| 小計 | 口数 — | 口数 11,780 | 評価額 5,389 | 邦貨換算金額 111,358 | | |
| 銘柄数 <比率> | — | 2 | 2 | — | <2.3%> | |
| (シンガポール) KEPPEL DC REIT | — | 2,345 | 千シンガポールドル 5,629 | 千円 652,620 | 0.7 | |
| 小計 | 口数 — | 口数 — | 評価額 5,629 | 邦貨換算金額 652,620 | | |
| 銘柄数 <比率> | — | 1 | — | — | <0.7%> | |
| 合計 | 口数 — | 口数 11,780 | 評価額 13,525 | 邦貨換算金額 — | | |
| 銘柄数 <比率> | 2 | 4 | — | — | <4.0%> | |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) <>内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 一印は組入れなしです。

(2025年10月6日現在)

○投資信託財産の構成

| 項 目 | 当期末 | |
|--------------|------------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 株式 | 千円 85,300,618 | % 92.9 |
| 投資証券 | 3,680,851 | 4.0 |
| コール・ローン等、その他 | 2,861,015 | 3.1 |
| 投資信託財産総額 | 91,842,484 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 外貨建純資産(90,607,403千円)の投資信託財産総額(91,842,484千円)に対する比率は98.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年10月6日における邦貨換算レートは1米ドル=149.78円、1オーストラリアドル=98.81円、1香港ドル=19.25円、1シンガポールドル=115.93円、100インドネシアルピア=0.91円、100韓国ウォン=10.64円、1新台湾ドル=4.9294円、1インドルピー=1.70円、1中国人民元(オフショア)=20.9632円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年10月6日現在)

| 項 目 | 当期末 |
|-----------------|---------------------|
| (A) 資産 | 円 91,842,484,826 |
| コール・ローン等 | 2,710,830,950 |
| 株式(評価額) | 85,300,618,760 |
| 投資証券(評価額) | 3,680,851,232 |
| 未収配当金 | 150,172,045 |
| 未収利息 | 11,839 |
| (B) 負債 | 36,173 |
| 未払解約金 | 36,173 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 91,842,448,653 |
| 元本 | 19,922,476,209 |
| 次期繰越損益金 | 71,919,972,444 |
| (D) 受益権総口数 | 19,922,476,209口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 46,100円 |

(注) 元本の状況

期首元本額 25,100,428,163円

期中追加設定元本額 851,762円

期中一部解約元本額 5,178,803,716円

当期末における元本の内訳

イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式ファンド(適格機関投資家専用)

19,222,691,308円

イーストスプリング・アジア・オセアニア好配当株式オープン(毎月分配型)

699,784,901円

(注) 1口当たり純資産額は4,6100円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

○お知らせ

該当事項はありません。

○損益の状況

(2024年10月8日～2025年10月6日)

| 項 目 | 当期 |
|------------------|--------------------|
| (A) 配当等収益 | 円 2,383,843,468 |
| 受取配当金 | 2,351,144,572 |
| 受取利息 | 29,940,609 |
| その他収益金 | 2,758,287 |
| (B) 有価証券売買損益 | 11,053,897,832 |
| 売買益 | 19,945,917,560 |
| 売買損 | △ 8,892,019,728 |
| (C) 保管費用等 | △ 136,775,478 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 13,300,965,822 |
| (E) 前期繰越損益金 | 73,701,208,684 |
| (F) 追加信託差損益金 | 2,454,295 |
| (G) 解約差損益金 | △ 15,084,656,357 |
| (H) 計(D+E+F+G) | 71,919,972,444 |
| 次期繰越損益金(H) | 71,919,972,444 |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

日本マネー・マザーファンド
第20期 運用状況のご報告
決算日：2025年10月10日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--|
| 運用方針 | わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として安定運用を行います。 |
| 主要投資対象 | わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。 |
| 主な投資制限 | 株式および外貨建資産への投資は行いません。 |

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | 債組入比率 | 債先物比率 | 純資産額 | 百万円 |
|------------------|----------|--------|--------|------|-----|
| | | | | | — |
| 16期(2021年10月11日) | 円 10,166 | % △0.1 | % 92.3 | % — | 445 |
| 17期(2022年10月11日) | 10,159 | △0.1 | 85.6 | — | 446 |
| 18期(2023年10月10日) | 10,153 | △0.1 | 89.5 | — | 424 |
| 19期(2024年10月10日) | 10,156 | 0.0 | 76.1 | — | 755 |
| 20期(2025年10月10日) | 10,192 | 0.4 | 72.8 | — | 437 |

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 当ファンドは、特定の指標を上回るまたは連動する成果を目指した運用を行っていません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指標を設けておりません。

(注) 債券先物比率＝買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

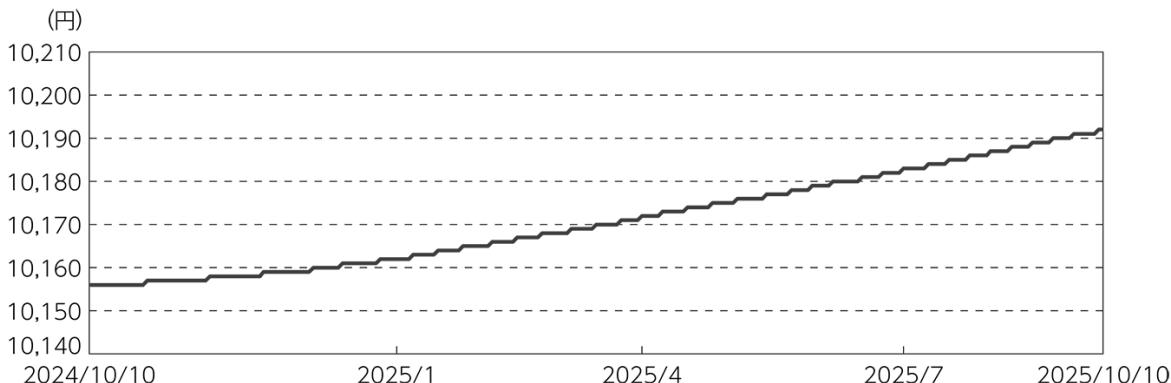
| 年月日 | 基準価額 | 債組入比率 | 債先物比率 | 券率 | 百万円 |
|---------------------|----------|-------|--------|-----|-----|
| | | | | | — |
| (期首) 2024年10月10日 | 円 10,156 | % — | % 76.1 | % — | — |
| 10月末 | 10,157 | 0.0 | 73.5 | — | — |
| 11月末 | 10,158 | 0.0 | 76.9 | — | — |
| 12月末 | 10,160 | 0.0 | 77.5 | — | — |
| 2025年1月末 | 10,162 | 0.1 | 79.0 | — | — |
| 2月末 | 10,165 | 0.1 | 89.2 | — | — |
| 3月末 | 10,168 | 0.1 | 97.1 | — | — |
| 4月末 | 10,172 | 0.2 | 85.0 | — | — |
| 5月末 | 10,175 | 0.2 | 76.3 | — | — |
| 6月末 | 10,179 | 0.2 | 71.9 | — | — |
| 7月末 | 10,183 | 0.3 | 88.7 | — | — |
| 8月末 | 10,186 | 0.3 | 74.2 | — | — |
| 9月末 | 10,190 | 0.3 | 75.1 | — | — |
| (期末) 2025年10月10日 | 10,192 | 0.4 | 72.8 | — | — |

(注) 謄落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年10月11日～2025年10月10日)



○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・安定的な利息収入がプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・特にありません。

投資環境

(2024年10月11日～2025年10月10日)

国内短期金融市場では、日銀による早期追加利上げへの観測が強まるなか、2025年1月には実際に追加利上げが実施されたことなどを受けて、1年国債利回りは3月にかけて大きく上昇しました。その後、4月上旬のトランプ米政権による相互関税の発動などを背景に、利回りは上昇幅を縮小する場面も見られました。しかし、7月の参院選で与党が過半数を割り込んだことや日米関税交渉が合意に至ったこと、日銀の追加利上げが意識されたことから1年国債利回りは再び上昇基調となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2024年10月11日～2025年10月10日)

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とした運用を行いました。当期間中は、国債および政府保証債を組み入れました。

今後の運用方針

(投資環境の見通し)

国内短期金融市場は、日銀による追加利上げ観測が残ることから、1年国債利回りには上昇圧力が掛かる展開を想定しています。

(運用方針)

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益確保を目的に運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2024年10月11日～2025年10月10日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2024年10月11日～2025年10月10日)

公社債

| | | 買付額 | 売付額 |
|--------|------|---------------|----------------------|
| 国 内 | 国債証券 | 千円 209,777 | 千円 — (150,000) |
| | 特殊債券 | 534,041 | — (850,000) |

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年10月11日～2025年10月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

(2025年10月10日現在)

○組入資産の明細

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

| 区分 | 当期末 | | | | | | |
|-----------------|----------------------------|----------------------------|---------------------|---------------|---------------|---------------|---------------------|
| | 額面金額 | 評価額 | 組入比率 | うちB級以下組入比率 | 残存期間別組入比率 | | |
| | | | | | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 |
| 国債証券 | 千円 130,000 (130,000) | 千円 129,896 (129,896) | % 29.7 (29.7) | % — (—) | % — (—) | % — (—) | % 29.7 (29.7) |
| 特殊債券 (除く金融債) | 189,000 (189,000) | 188,970 (188,970) | 43.2 (43.2) | — (—) | — (—) | — (—) | 43.2 (43.2) |
| 合計 | 319,000 (319,000) | 318,867 (318,867) | 72.8 (72.8) | — (—) | — (—) | — (—) | 72.8 (72.8) |

(注) () 内は非上場債券で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

| 銘柄 | 当期末 | | | |
|----------------------------|--------|--------------|--------------|------------|
| | 利率 | 額面金額 | 評価額 | 償還年月日 |
| 国債証券 | % — | 千円 40,000 | 千円 39,995 | 2025/10/20 |
| 第1320回国庫短期証券 | — | 50,000 | 49,953 | 2025/12/22 |
| 第1333回国庫短期証券 | — | 40,000 | 39,947 | 2026/1/13 |
| 小計 | | 130,000 | 129,896 | |
| 特殊債券(除く金融債) | | | | |
| 第258回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券 | 0.386 | 65,000 | 64,994 | 2025/10/31 |
| 第261回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券 | 0.381 | 50,000 | 49,999 | 2025/11/28 |
| 第79回政府保証地方公共団体金融機関債券 | 0.379 | 74,000 | 73,977 | 2025/12/12 |
| 小計 | | 189,000 | 188,970 | |
| 合計 | | 319,000 | 318,867 | |

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年10月10日現在)

| 項目 | 当期末 | |
|--------------|---------------|-----------|
| | 評価額 | 比率 |
| 公社債 | 千円 318,867 | % 72.8 |
| コーレ・ローン等、その他 | 118,947 | 27.2 |
| 投資信託財産総額 | 437,814 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年10月10日現在)

| 項目 | 当期末 |
|---|--------------|
| (A) 資産 | 円 |
| コレ・ローン等 | 437,814,777 |
| 公社債(評価額) | 118,765,510 |
| 未収利息 | 318,867,594 |
| | 181,673 |
| (B) 負債 | 0 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 437,814,777 |
| 元本 | 429,581,423 |
| 次期繰越損益金 | 8,233,354 |
| (D) 受益権総口数 | 429,581,423口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 10,192円 |
| (注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1,0192円です。 | |
| (注) 当ファンドの期首元本額は744,170,708円、期中追加設定元本額は4,093,713円、期中一部解約元本額は318,682,998円です。 | |
| (注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下通りです。 | |
| アジア・オセアニア好配成長株オープン (毎月分配型) | 175,240,939円 |
| 世界半導体関連フォーカスファンド | 168,231,738円 |
| 米国短期ハイ・イールド債券オープン | 30,455,428円 |
| 新興国連続増配成長株オープン | 30,087,646円 |
| グローバル仮想世界株式戦略ファンド(愛称 フューチャーメタバース) | 14,456,092円 |
| PIMCOダイナミック・マルチアセット戦略ファンド(資産成長型) (愛称 世界のマイスター(資産成長型)) | 5,487,254円 |
| アジア・オセアニア好配成長株オープン(1年決算型) | 3,626,212円 |
| PIMCOダイナミック・マルチアセット戦略ファンド(年2回決算型) (愛称 世界のマイスター(年2回決算型)) | 1,996,114円 |

○損益の状況 (2024年10月11日～2025年10月10日)

| 項目 | 当期 |
|----------------|-------------|
| (A) 配当等収益 | 円 |
| 受取利息 | 2,433,830 |
| (B) 有価証券売買損益 | △ 434,486 |
| 売買益 | 188,289 |
| 売買損 | △ 622,775 |
| (C) 当期損益金(A+B) | 1,999,344 |
| (D) 前期繰越損益金 | 11,586,362 |
| (E) 追加信託差損益金 | 76,830 |
| (F) 解約差損益金 | △ 5,429,182 |
| (G) 計(C+D+E+F) | 8,233,354 |
| 次期繰越損益金(G) | 8,233,354 |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換算によるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款の記載変更を行いました。(実施日: 2025年4月1日)